



2011年12月20日

博報堂

博報堂インドネシア

「第24回インドネシア広告祭」発表のエージェンシー・ランキングで1位を獲得

今年で24回を迎えるインドネシア広告祭（正式名：Citra Pariwara 2011）が12月5日から9日に開催され、博報堂インドネシア（所在地：ジャカルタ、社長：イルハン・ラムリ）が“The Best of the Best Advertising Agency”のエージェンシー・ランキング1位に輝きました。

博報堂インドネシアは、昨年同ランキングで2位を獲得しています。

インドネシア広告祭は、インドネシアで唯一の広告祭で、毎年100を超える企業からの参加があります。中でも“エージェンシー・ランキング”は、その年の広告賞受賞作品数（インドネシア国内）によって順位づけられるもので、成長著しいインドネシア広告業界においてはエージェンシーの成長率のバロメーターとして認識されています。

博報堂インドネシアは日系クライアントに加え、数多くの現地クライアントの作品を手掛けており、合計5作品の受賞が今回の結果に結びつきました。

イルハン・ラムリ社長は「インドネシアにおいては若いエージェンシーであるにもかかわらず、並みいる老舗やメガ・エージェンシーを抑えて1位になれたのはうれしい。博報堂インドネシアのクリエイティビティの高さが認められた証拠だ。」と語りました。



授賞セレモニー（12月9日）に登壇し、喜びに湧く
博報堂インドネシア社員

博報堂 広報室

藤井・大野

tel 03-6441-6161

<本件に関するお問い合わせ>